



様式第二号の八（第八条の四の五関係）

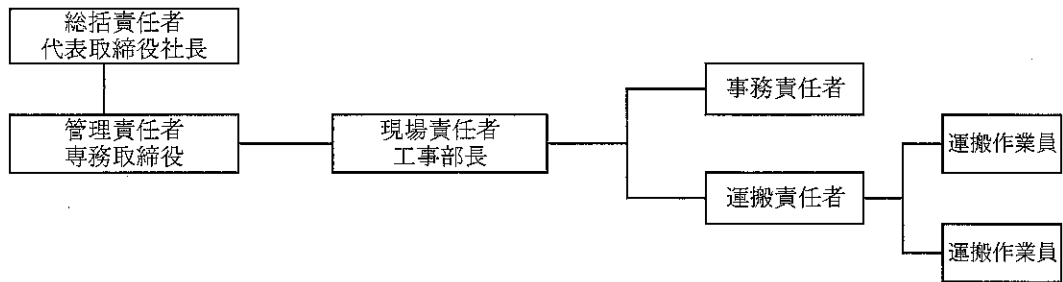
（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和6年5月8日	
いわき市長	殿
提出者	
住 所 福島県いわき市常磐上湯長谷町湯台堂145-51	
氏 名 株式会社 こだま産業	
代表取締役 村田 博史	
電話番号 0246-42-3362	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 こだま産業
事業場の所在地	福島県いわき市常磐上湯長谷町湯台堂145-51
計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	¥141,450,000
③ 従業員数	11人
④ 産業廃棄物の処理の工程	現場搬出→産廃業者へ処理の依頼→産廃業者処分場での処理

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり t	t
	（これまでに実施した取組） 再生利用できるものを増やし、再生利用できないものの排出をなくす。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり t	t
	（今後実施する予定の取組） 現状どおり実施・継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 決められた分別をしている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状で実施していることを今後も継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	再生できるものは再利用業者へ委託する。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も再利用できるものは、再利用業者へ委託する。		
※事務処理欄			

別紙 産業廃棄物処理計画書

①現状 【前年度実績】 令和5年度

単位：(t)

項目 \ 種類	コンクリート殻	アスファルト殻 (がれき類)	木くず	繊維くず	建設汚泥	廃プラ	合計
①排出量	65.39	752.47	20.11	0.56	129.34	2.01	969.88
②+⑧自ら再生利用を行った量							
⑤自ら熱回収を行った量							
⑦自ら中間処理により減量した量							
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量							
⑩全処理委託量	65.39	752.47	20.11	0.56	129.34	2.01	969.88
⑪優良認定処理業者への処理委託量							
⑫再生利用業者への委託量							*
⑬熱回収認定業者への処理委託量							
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							

②計画 【目標】 令和6年度

単位：(t)

項目 \ 種類	コンクリート殻	アスファルト殻 (がれき類)	木くず	繊維くず	建設汚泥	廃プラ	合計
①排出量	60	750	20	0.5	125	2	832.5
②+⑧自ら再生利用を行った量							
⑤自ら熱回収を行った量							
⑦自ら中間処理により減量した量							
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量							
⑩全処理委託量	60	750	20	0.5	125	2	832.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量							
⑫再生利用業者への委託量							
⑬熱回収認定業者への処理委託量							
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							

別紙 産業廃棄物処理計画書

①現状 【前年度実績】 令和5年度

単位：(t)

項目 \ 種類	金属くず	ガラス陶磁器くず	石膏ボード	混合	その他がれき類		合計
①排出量	0.12	29.67	0.46	4.34	4.55		39.14
②+⑧自ら再生利用を行った量							
⑤自ら熱回収を行った量							
⑦自ら中間処理により減量した量							
③・⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量							
⑩全処理委託量	0.12	29.67	0.46	4.34	4.55		39.14
⑪優良認定処理業者への処理委託量							
⑫再生利用業者への委託量							
⑬熱回収認定業者への処理委託量							
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							

②計画 【目標】 令和6年度

単位：(t)

項目 \ 種類	金属くず	ガラス陶磁器くず	石膏ボード	混合	その他がれき類		合計
①排出量	0.1	25.0	0.3	3	3.0		0.4
②+⑧自ら再生利用を行った量							
⑤自ら熱回収を行った量							
⑦自ら中間処理により減量した量							
③・⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量							
⑩全処理委託量	0.1	25.0	0.3	2.0	3.0		0.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量							
⑫再生利用業者への委託量							
⑬熱回収認定業者への処理委託量							
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							